

いよいよ気温の低い日が多くなってきましたね。
図書館も暖かくしていますので、自主学习にもぜひ使ってください。



イベント参加、ありがとうございました。

「秋の読書週間イベント」への参加、ありがとうございました。

抽選会は予想を超えるたくさんの方が応募してくれて、とても嬉しく思っています。抽選結果などについて連絡します。

① 雑誌付録・ポスターの抽選結果について

全景品の当選結果については、**渡り廊下掲示板と図書館内掲示板に、当選した人の「学年とクラス」を掲示しています。**気になる人は確認してください。

② 次回のイベント開催予定について

次のイベントとしては、**「冬休み前長期貸出期間(12月6日～23日頃)」、「古雑誌リサイクル市(3月頃)」を予定**しています。図書館だよりなどで連絡しますのでチェックしてください。

12月の特集展示予定

福井県立図書館 発！

「覚え違い」本 特集！

福井県立図書館のHPにまとめられている「覚え違いタイトル集」の中から厳選して展示してみました。いくつか分かるでしょうか？



<http://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/tosyo/category/shiraberu/368.html>



図書委員のオススメ本

【担当 2-2、2-3】



『下町ロケット [ゴースト]』

池井戸潤/著 小学館

四部作の内の三作目にあたる本です。ドラマを見た方も見ていない方も、町工場の人たちがロケットの部品や培ってきた技術で順調だったという事前知識があれば、すんなりと読めると思います。ロケットと名前が付いている本ですが、この作品は大地に関わる話が主になっています。前座となる本作を読んで、続きの「下町ロケット ヤタガラス」も読んでみてください。

『オルタネート』

加藤シゲアキ/著 新潮社

この本は、アイドルグループ「NEWS」としても活動する著者による作品です。作中に出てくる情報の細やかさ、ジャンルの幅広さには驚かされます。

また登場人物の心の動き、高校生ならではの悩みには共感し、「なぜ大人の作者にこんなことがわかるんだろう。」と思うことでしょう。カメラが切り替わるようにして短編がいくつも組み合わせられていて、ラストまで目が離せない作品です。

読んで欲しい「今月の一冊」

『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』は福井県立図書館で実際にあったレファレンスの問い合わせをまとめた本です。こんな覚え間違いもあるのかと楽しみつつ、司書の仕事の一端を知ってくれたら嬉しいです。

(← 特集展示の答えも載っています。)

